

真夏の建設現場

熱中症の危険と脳梗塞

- 熱中症の分類とその症状をもう一度、確認しておこう。
- 熱中症の応急処置は「休息 + 冷却 + 水分補給」。
- 具体的にはどんな予防対策をしたらよいのか。
- 夏場に増える脳梗塞。脱水が発症の引き金に。
- 脳梗塞とは。
- 脳梗塞の原因は。
- 予防するには。
- 現場も日頃の生活も重要。

監修

東京産業保健推進センター相談員
土屋労働衛生コンサルタント事務所長
土屋 誠

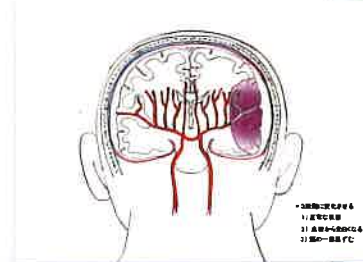
		収録時間 約16分		MPEG-2	片面・1層	複製不能
--	--	--------------	--	--------	-------	------

労働調査会

東京都豊島区北大塚 2-4-5

TEL: 03-3915-7316 FAX: 03-3940-1168 URL: <http://www.chosakai.co.jp/>

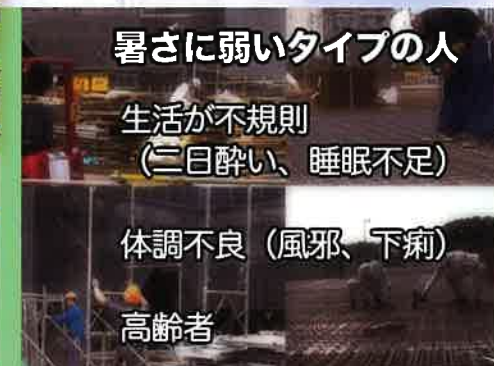
真夏の建設現場 熱中症の危険と脳梗塞



真夏の建設現場

熱中症の危険と脳梗塞

熱中症の症状と重症度分類		
分類	症 状	
I度	めまい・失神 筋肉痛・筋肉の硬直 大量の発汗	 重症
II度	頭痛・気分の不快・吐き気・嘔吐 倦怠感・虚脱感	
III度	意識障害・痙攣・手足の運動障害 高体温	



労働調査会

労働調査会